「デジタル改革関連法を踏まえた看護職の人材活用システム」に関連した 看護職の就業継続・定着支援事業

「ナッジ理論や行動科学を活用し、職場環境を楽しく」実施要領

1. 目 的

「ナッジ理論や行動科学」によるアプローチを学び、柔軟な思考力・解決力を培い、日常の現場の課題を改善するために必要な実践力を高める。また、組織の未来をつくる視点を学び、専門職業人としての役割や看護職 1 人 1 人がキャリアを継続し、生涯にわたり活動するための示唆を得る。

- 2. 主 催:公益社団法人 徳島県看護協会 徳島県ナースセンター
- 3. 対象者: すべての看護職
- 4. 開催日時:令和8年1月27日(火) 13:30~16:00
- 5. 開催方法: ハイブリッド (会場 40 名 Zoom 50 名) 徳島県看護会館 3 階大研修室 (徳島市北田宮 1 丁目 329-18)
- 6. 参加費:無料 (諸経費1,000円が必要) manaable (マナブル) 利用
- 7. 講 師: 静岡社会健康医学大学院大学 准教授 厚生労働省 健康・生活衛生局 参与/医政局 参与 溝田 友里 先生
- 8. 内 容:「ナッジ理論や行動科学」について、基礎知識 現場でのアプローチの仕方、実践例(よい例、悪い例) Nups がはじまります。等
- 9. 予 算:デジタル改革関連法を踏まえた看護職の人材活用システムに関連した、 看護職の就業継続・定着支援事業費
- 10. 駐車場:徳島県看護会館駐車場